



DANCHI Caravan in 町田山崎 ～つながる防災祭～

プロジェクト概要
名称：DANCHI Caravan in 町田山崎
～つながる防災祭～
対象：町田山崎団地（東京都町田市）
実施：2015 年～現在
主催：町田山崎団地自治会・自主防災会、
山崎団地名店会、UR 都市機構
企画・運営：株式会社良品計画

1 DANCHI Caravan とは

例年 3 月に町田山崎団地の屋外空間を会場として実施している「防災」をテーマとしたイベントです。初回の 2015 年以来、地域住民や UR、良品計画を中心に、近隣の企業・公的機関・大学等、多様な団体が様々な切り口で、防災や暮らしに関するコンテンツを出展しています。子どもから高齢者まで、世代を問わず楽しみながら防災に触れられる本イベントでは、「いざという時に地域でどのように支え合うか」を考えるきっかけを作っています。昨年度の来場者は約 5000 人で、団地の居住者をはじめ、町田市内や近隣の市町村からも多くの方が参加しています。



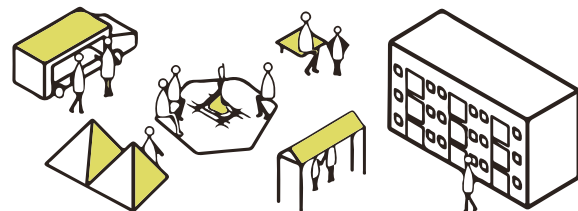
2 町田山崎団地の背景・課題

1968 年より募集開始した東京都町田市にある総戸数 3920 戸の団地で、自然豊かな屋外環境が大きな魅力です。近年抱える課題としては、高齢化により有事の際に 1 人では避難できない方も多くいることや、プライバシーへの意識の高まりによって、かつては強かった団地内でのつながりが希薄になりつつあることが挙げられます。それに対して当団地では、自治会や民間企業が屋外広場を活かしたイベントを定期的に企画・実施しています。イベント実施において、居住者のみならず、近隣住民も集う『地域に開けた場所』である団地だからこそ企画・発信できることがあると考えます。



3 DANCHI Caravan がつなぐこと

DANCHI Caravan は団地で暮らす日常に小さな変化をもたらします。例えば、防災食アレンジメニューをおうちで作ってみたい、近所に知り合いや行きつけのお店が増えたり、屋外に自分だけのお気に入りスポットを見つけたり、…。DANCHI Caravan を通して見た様々な日常からは、非常時につながるヒントが見つかります。



4 コンテンツと“いま”“もしも”のヒント

DANCHI Caravan の防災や暮らしにまつわるいろんなコンテンツから、“いま”と“もしも”に想像を膨らませてみよう。

